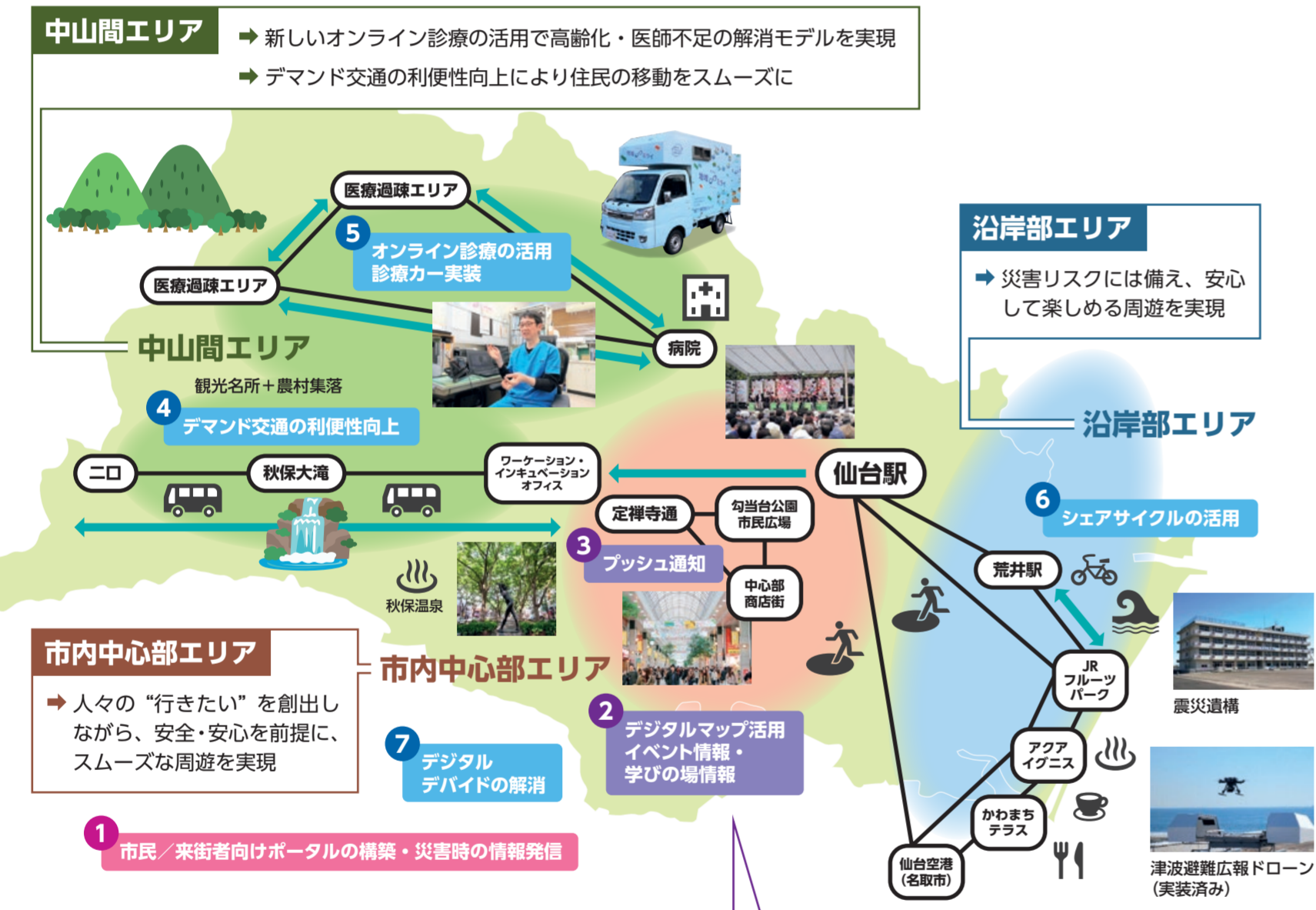
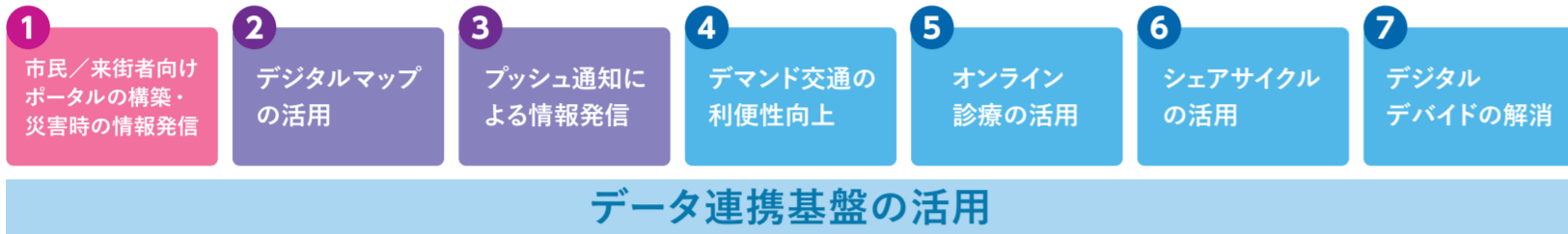


デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)TYPE2に仙台市の事業が採択

「仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会」における議論も踏まえて企画した「防災環境“周遊”都市・仙台モデル推進事業」が、2023年3月、デジタル田園都市国家構想交付金(デジタル実装タイプ)のうち、全国のモデルケースとなり得る取り組みが対象となる「TYPE2」に採択されました。

防災・減災の備えや情報発信を日常生活に織り込みながら、日常と災害時等の非日常を「フェーズフリー」につなぎ、安全・安心と賑わいが両立する「防災環境“周遊”都市・仙台モデル」の実現を目指します。

仙台市全域、各エリアで、7事業を展開!



仙台 MaaS デジタルマップを公開中!

観光スポットや公共交通機関等の情報を一元的に発信するため、仙台を楽しむためのデジタルマップを仙台 MaaS 公式サイトで公開しています。

2023年8月には、仙台七夕まつりの開催期間にあわせ、各商店街の七夕飾りの位置や中心部商店街七夕飾りコンテストの審査結果、関連イベントなどの情報を掲載し、七夕観光をスムーズにする取り組みを実施しました。

今後も、より良いサービスを目指し、コンテンツの充実を図ります。

仙台特区

Social Innovation SENDAI

Topics  
・ TOHOKU STARTUP NIGHT 2023  
・ 仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会第2回総会を開催  
・ 企業等への実証実験サポート・フィールド提供  
・ 防災環境“周遊”都市・仙台モデル推進事業進行中

TOHOKU STARTUP NIGHT 2023  
スマートシティセッション

大学・民間事業者との連携で先端技術を生かした課題解決と  
仙台・東北発の先端サービス創出に挑戦  
選ばれるまち・仙台へ



2023年3月、スタートアップ向けイベント「TOHOKU STARTUP NIGHT 2023」をCIC Tokyoにて開催しました。

本イベントのスマートシティセッションには、仙台市の公民連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」を活用した株式会社エアトリビューンの伊藤専務取締役も参加しました。作並小学校跡跡地に開校した産業ドローンスクールにおいて、農業用ドローンのパイロットを養成する会社の使命と目標を語ってくださいました。

セッションでは、仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会の取り組みなどについても紹介。スタートアップとともに街を実験場としながらイノベーションの創出と規制改革の推進を目指す仙台市のポテンシャルや関係者の想いをお伝えしました。



# 仙台市×東北大学 スーパーシティ構想推進協議会 第2回総会を開催



2023年4月12日

「仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会 第2回総会」を開催しました。

総会では、これまでの活動を通じ、不足している項目、深掘りしたい課題など追加変更を加え「仙台市×東北大学スーパーシティ・スマートシティ構想推進戦略 Ver.2.0」に改定すること、分科会を再編することが決定されました。

戦略 Ver.2.0 には、基本理念に基づき、スタートアップの支援環境推進や、企業や市民との脱炭素プロジェクト、オンライン診療、脱メタボプロジェクト、ウェルネス向上の事業推進などを追加しました。仙台の未来を描いた上で、引き続き自

律的にチャレンジングな取り組みを行うこととし、2023年度は、幹事会や4つの分科会の開催、規制改革の提案、先端的サービスの創出や仙台市・東北大学の実証フィールドを活用した取り組みを進めていきます。

## 分科会のテーマ

### ゼロカーボン分科会

- ゼロカーボンシティの実現
- 廃棄物削減
- 廃棄物処理一般の効率化等

### ウェルネス分科会

- 医療費の適正化
- 健康寿命の延伸
- メタボ該当者の抑制

### まちのレジリエンス分科会

- まちのレジリエンス向上

### まちの活性化・回遊分科会

- まちの回遊性向上
- 交流人口の拡大
- 中小企業の人材確保
- 商店街のにぎわい創出
- 地域交通への転換
- デジタル人材の育成
- 持続可能な移動手段の確保

## 「研究開発推進のための施設整備に関する国立大学法人法の特例」が実現！

仙台市×東北大学スーパーシティ構想推進協議会では、規制改革に関する提案にも積極的に取り組んでおり、仙台市の提案により、2022年8月「研究開発推進のための施設整備に関する国立大学法人法の特例」が構造改革特区の規制改革メニューに追加されました。

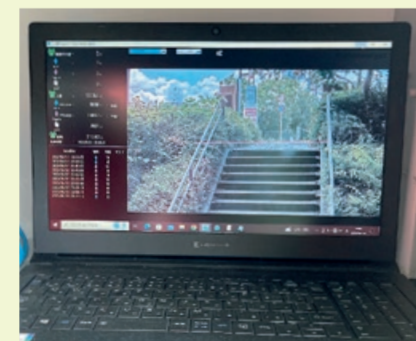
本特例の創設により、革新的な研究開発の成果を活用した施設整備等を行うおとする者に国立大学法人の土地等の貸付けを行う場合は、文部科学大臣の認可を、文部科学大臣への事前の届出をもって代えることができるようになりました。

## 新規入会のご相談について

仙台市の地域課題の解決を図り、先端技術等を活用した未来社会の実現を目指す企業などから入会を受け付けていますので、ぜひご相談ください。

## PROJECT

### 人流調査活用事例



仙台市は2021年に総務省「データ連携促進型スマートシティ推進事業」に採択され、データ連携基盤の構築と、人流や人物の密状態を人流カメラ・AI画像処理により「見える化」するサービスを導入し、市内各所における人流調査に活用しています。2023年4月から6月に開催した第40回全国都市緑化仙台フェア 未来の杜さんだいい2023～Feel green!～においても本サービスを活用しており、西公園南側地区会場に人流カメラを設置し、来場者数のカウントを行いました。今後もオープンデータの充実等を図りながら、データ連携基盤のさらなる利活用を進めていきます。

## REPORT 診療カーによるオンライン診療実証実験の成果報告会

仙台市は、仙台市医師会、東北大学大学院工学研究科、NTT東日本と連携し、2023年2月1日から3月31日まで、看護師が搭乗し医療機器を搭載した車両（診療カー）を用いたオンライン診療の実証実験を行い、5月30日「診療カーによるオンライン診療実証実験の成果報告会」を開催しました。

東北地方では、人口減少、医師の偏在が顕著であり、今後はさらなる医師不足の深刻化が予想されます。こうした課題に対応するため、患者の状態をより正確に把握するなど、オンライン診療の質を向上させるために取り組みを進めています。実証結果は、東北地方における医療に係る地域課題の解決に生かしていきます。



## 規制改革を新規提案！

仙台市では、診療カーによるオンライン診療のさらなる活用に向けて、2023年6月に内閣府に対して新たに規制改革の提案を行いました。

### 規制改革提案の概要

- 提案①** 将来的な医師不足等を見据え、診療カーを用いたオンライン診療を効率的に実施できるよう、実施場所の拡大などの環境整備に関する規制緩和を提案。
- 提案②** 診療カーによるオンライン診療の際、より対面診療に近い形を目指し、心電図や超音波検査等の検査も行うため、医学管理等の診療報酬の算定を可能とすることを提案。オンライン診療における心電図検査や超音波検査といった検査を実施することが医学的に妥当と判断される場合には、診療報酬の算定は可能であることが明らかとなりました。

## FUTURE-TECH 企業等への実証実験サポート・フィールド提供

仙台市はクロス・センダイ・ラボ内に「近未来技術実証ワンストップセンター」を開設し、市内での実証実験をサポートしています。AI・IoT、自動走行、ドローン等の実証フィールドに関するご相談も受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。



### 実証事例①

#### 地下鉄施設内において非GPS環境下でのドローンの自動飛行（補正用ビーコン・特殊紋様なし）実験

提案者：サイトセンシング株式会社  
期間：2023年5月25日  
場所：地下鉄施設内

概要：現行ドローンの3大弱点【①悪天候、特に風に弱い；②GPSがないと飛ばない；③自動飛行が実現しない】の内、②③に焦点を当て、実環境における様々なリスクがドローン飛行に与える影響を評価しました。得られたデータをもとに、実環境においてもドローンの安定的な飛行を可能にする外付け装置（GeoPack）の改良を進めます。



### 実証事例②

#### 水中ドローン（ROV）及び小型無人ボート（ASV）による河川・橋梁部の付着物除去実験

提案者：株式会社チック  
期間：2023年3月31日  
場所：高砂橋（仙台市宮城野区）

概要：水中ドローン（ROV）及び小型無人ボート（ASV）で橋梁部の付着物を確認し、撮影を行うとともに、水中ドローンでコケや藻などの付着物が除去できるかを検証しました。得られた知見をもとに、従来手作業で行ってきた海中付着物の除去作業等を水中ドローンで行うことによりインフラ管理の効率化を目指します。

